

よくわかる小児科の言葉



今回は『^{ずいまくえん}髄膜炎』です。

髄膜炎は頭にある髄膜という膜までウイルスや細菌の炎症が及ぶことを言います。

日頃、ウイルスや細菌はノド(咽頭、扁桃)にくっついて感染を起こします。
感染しても頭にまで及ぶことはめったにありません。

人間の体の中には、カラダを巡るウイルスや細菌が頭に行かないようにブロックする関所(関門)があります。

ごくごくまれにウイルスや細菌が関所を乗り越えて頭の中に入ると逃げ道がありません。
ずっと頭の中(髄液という液体の中)にいることになります。

頭の組織の上にベッタリと汚い髄液があると頭の組織にダメージを与えます。
ダメージが回復する時とダメージが回復しない時があります。
ダメージが回復しないのは細菌性のことが多いです。
ヒブ、肺炎球菌などの細菌は髄膜炎を起こす可能性の高い細菌です。
一方、ウイルスではおたふくかぜ、インフルエンザなどの原因ウイルスが髄膜炎を起こすことがあります。

髄膜炎の有名な3症状は①発熱 ②頭痛 ③嘔吐です。

お子さんが発熱をして頭が痛い、気持ち悪い、吐いたとなったらただちに医療機関を受診しましょう。

めったに見られない病気ですが、早期に診断して治療することが大切です。

夏カゼでも髄膜炎を起こすことがあります。

夏バテの漢方薬

漢方薬	番号	症状
①補中益気湯 (ほちゅうえつきとう)	41	食欲がなくて手足がだるい
②十全大補湯 (じゅうぜんたいほうとう)	48	起き上がるのもつらい、 元気がない
③消暑益気湯 (せいしょえつきとう)	136	暑気あたり、食欲不振、夏やせ、 汗だくだくの人
④人參湯 (にんじんとう)	32	冷房、冷たい食べ物で体が冷えた、 下痢する
⑤六君子湯 (りっくんしとう)	43	食べると胃がもたれる 体重が増えない



お知らせ

診療のお休みのお知らせ

8月10日(水)から8月16日(火)まで休診します。
よろしくお祈いします。

夏祭りのお知らせ

毎年恒例の“ささやかな夏祭り”を開催致します。
8月20日(土) 13:30-15:30
当クリニック外来にて

